

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

美里町における本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

課題の類型1	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	目標値	現状の数	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
②学校と地域の課題	人口減少、超高齢化の中、町の活力が失われていくのではないかと心配が続いています。その解決のためにも、「まちづくり」「ひとづくり」をキーワードに、地域活性化に向けた新たな環境作りが必要とされています。 美里町では、美里中学校の開校をきっかけに地域が学校を積極的に支え、協働して子どもたちを育て、ひいては地域づくりに結びつくためのシステムづくりを開始しました。美里中学校を拠点として、これまで個別完結で行われてきた社会教育、生涯学習を統合的に推進していく必要があります。	1 コミュニティ・スクールの運営 【学校及び町の課題の把握】 地域（住民、各種団体、企業等）と学校の連携を支援し、学校と地域の双方の課題を解決していくための取組を補助する。 2 地域学校協働活動の実施 【学校の支援、協力者の確保】 地域と学校の協働を進め、教育活動地域活動への参加者、協力者を確保する。 3 地域住民の社会教育、生涯学習活動の支援 【多様な活動、地域の連携を促進】 民間事業者と連動して、中学校を拠点とした諸活動を企画、実施する。	※7年度が初年度であり、継続して3つの取組について、さらなる充実を図る。	・地域と学校が連携協働を意識しながら、学校と地域の課題を共有し、解決に向けた取組を進めていけるようにする。 ・地域の社会教育、生涯学習活動をつなぎ合わせるjことによって活性化を図る。 ・「多くの町民がシームレスに学び合い、ワクワクドキドキする学校」を実現できるような取組を企画、実施する。	・学校を拠点に様々な方々が興味関心を抱き、ワクワクして参加できる事業を企画、実施することにより、地域住民の参加者及び協力者の人数の増加を図る。 ・学校と地域の課題を解決する体制を構築し実践することによって、企業を含めた関連機関からの支援者数の増加を図る。 ・個人や既存団体の方々に、多様な学びの機会を提供することにより、生涯学習の場として主体的に学校に集う地域住民や生徒の人数の増加を図る。	300人	308人	・地域と学校が連携協働を意識し、相互に課題を共有し、解決に向けた取組を進めていく機運が高まっている。 ・地域の社会教育、生涯学習活動をつなぎ合わせ、町全体の活性化につながっている。 ・「多くの町民がシームレスに学び合い、ワクワクドキドキする学校」を実現できるような取組を企画、実施した。